

認知症ケアパス(小金井認知症安心ガイドブック) についてのアンケート

回答: 居宅介護系グループ所属ケアマネ(17枚回収)

①装丁・文字など

見やすい 6 ・ 普通 5 ・ やや見づらい 3 ・ 見づらい 2

意見

- ・カラーで字も大きく、とてもわかりやすかったです(CM)
- ・もう少し小さいサイズ(ハンドバッグに入る)にした方が良い
- ・中面の文字が多すぎる。箇条書きの方が分かりやすい。
- ・明るく手に取りやすいデザイン
- ・横に長いのが見づらい、字が多い。
- ・文字が小さすぎず、高齢者にも読んでもらえると思う。(CM)
- ・オレンジを基調として、こきんちゃんのイラスト入りで、あたたかく親しみがもてるので、見る気がする(利用者)
- ・とてもみやすい
- ・色分けされていて見やすいと思います。
- ・表紙・裏表紙などは見やすいが、見開きは見づらい。
- ・サービスで夜間対応型訪問介護が看護になっている(訂正)

②内容について

分かりやすい 7 ・ 普通 2 ・ やや分かりづらい 6 ・ 難しい 1

○業務に 活用出来る 8 します 1・あまり活用出来ない 6 ・ 活用出来ない 1 ・ わからない

意見

- ・文面が簡潔でわかりやすかったです(CM)
- ・情報が多すぎる。文字が多すぎる。
- ・分かりやすい(利用者さん)
- ・見やすそうだが、大きすぎてかえって分かりにくい感じがする。別紙にもページ数でなくても表示が欲しかった。
- ・情報を詰め込んでいるのがかえって分かりにくい。
- ・支援のポイントに、介護者への優しさが感じられて良かったと思います。
- ・認知症のステージ別に対処方法が記されており、利用者・家族の説明に活用できる(CM) ・介護者と本人向けにと分けた方がよい(CM)
- ・1冊に全ておさめられているが、開くと沢山書いてあり必要な情報を見つけにくい。大きくタイトルがほしい(利用者)・支援のポイントはケアマネ業務に役立つと思います。また、家族も「ああそうなのか」と安心出来ると思う。
- ・もっと簡単な方が良いのでは？と思います。相談に来た時点で紹介しても良い部分があるのではないのでしょうか。冊子は必要と思います。
- ・A4の開きで良いのではないのでしょうか？(A3サイズ)
- ・ご家族にこういうものがありますよとさしあげていますが、それをうまく活用できていない実感がない。
- ・利用者や家族に配布する冊子としては活用出来ると思いますが、細かな情報が記載されていないので、どんなサービスなのか良く分からない。
- ・内容量多く、高齢の方は、全て読むのは難しそうな気がします。
- ・支援のポイントはご家族の参考になると思います。
- ・見る対象がしぼりきれていないのでは

③追加変更の必要な情報・不要だと思う内容がありましたらご記入ください。

・「社会参加・予防」の欄は不要では？

・冊子がどこで入手できるのか書いて欲しかった。

・ガイドブックであるなら、対象者をどこに設定するかで内容は変わってくると思います。
 ・初期相談へのつながり方、などの方が有益と思います。

・ケアパスとするなら、母子手帳のような形で、認知症の段階別に症状や対処の仕方また医療機関にかかった記録が残せてつなげられるような物がよいと思います。
 ・限られた紙面で限界あると思いますが、もの忘れを主な症状としない認知症もあるので、「日常よく見られる症状」欄に追加できるとよい。
 ・例えばよくある困りごとと手当て方法と何をどう行動したらよいか（介護者向けに）具体的に分かるような事例を記載するとよいのでは？（外に出てしまう、トイレがわからなくなる・・・など）

・見開き4ページ分さいて進行に応じたサービス、支援を書いている票は不要もしくは1ページ分程度にざっくりまとめてあって充分かと。それより「どの医者にかかればよいか、どういう診療の特徴があるか（検査内容やDrの得意な治療など）判るものを大きくのせてほしい。

・「自分で出来る認知症の気づきチェックリスト」は、せっかく合計点を出しても、何点から何点ほどの段階、どの程度？という詳しい区分けがなく、いきなり「20点以上は医者にみてもらいなさい」的な救いのないチェックリストだと感じました。もう少し、詳しくやわらかく書いてほしい。

・「必要」と思うというより「感想」です。この冊子を見るのはご家族が多いと思うので、親御さんが認知症かもしれない・・・と不安に感じている皆さんには「支援のポイント」という言葉よりもう少し柔らかい言葉の方が「読んでみよう」と感じるのではないのでしょうか。
 ・認知症予防の為の習慣をもう少し具体的に書かれていると良いと思います。あと、認知症の方に対する対応も書かれているとより良いのではないかと思います。

・初期～中期以降の表、もう少しカットしては？ボリューム多すぎて、見ない気がします。認知症サポート医がのってるといいかも・・・MRI撮れる病院とか具体的な情報があつた方がよいかもです。

・権利擁護関係がもう少し整理されている方がわかりやすいと思います。

④その他認知症施策・普及啓発についてご意見があれば、ご記入ください。

・本人に渡せる冊子（物忘れ改善法など）があると良い。

・商店・スーパー・駅など、一般の介護に直接関与していない若年層の方々が利用する公共の場にも、こきんちゃんをポイントとした認知症のパンフ、チラシを設置してはどうか。
 ・家族会に参加された方の体験談など、少しでもいいのでのっているとはじめての人も行きやすいかも。（家族会案内の部分）

・高齢の方々の「認知症」という言葉に過剰反応される人も多い様子ですので、もっとソフトに「物忘れ」という言葉に代用された方がよいのではないのでしょうか？

・医療につなげる・地域の様々な機関を紹介する・・・も有効だと思いますが、認知症の方との交流の仕方、ユマニチュードやバリテーションについて早期からご家族に伝える事で、介護疲弊が軽減出来るのでは？と思います。

・いい関わりができた事例を簡単に紹介してはいかがでしょうか？

・認知症フォーラムは市・全体的な取り組みとして良いと思う。

⑤その他ご自由にご意見等ご記入ください。

・ご利用者ご本人というよりそのご家族（近い将来イブンたちにも関わる問題なので）が自分のために役立つとおっしゃっていた方が何名かいました（CM）